

防府市議会懇談会報告書

平成29年(2017年)10月3日

防府市議会議長 様

防府市議会教育民生委員会

委員長 山根 祐二



下記のとおり、防府市議会懇談会実施要綱第10条第1項の規定により議会懇談会の結果を報告します。

記

会議のテーマ	上山満之進寄贈「台湾東海岸道路」の返還について
懇談会申込団体等	上山満之進に学ぶ会
懇談会開催日時	平成29年9月26日(火) 13時30分～14時20分
懇談会開催場所	防府市議会棟3階 全員協議会室
申込団体等参加人数	6人
懇談会の結果概要	<p>1 申込団体代表によるテーマの趣旨説明の後、同団体と意見交換を行った。</p> <p>【趣旨説明】</p> <ul style="list-style-type: none">・現在、福岡アジア美術館に寄託中の当該絵画について、遅くとも上山満之進没後80年記念の企画展までに寄託契約を解除し、できるだけ早い時期に防府市民へ公開するとともに、上山満之進と縁のある防府図書館での永久保存、展示するよう強く希望するものであり、その実現に議会として力添えをお願いしたい。 <p>【意見交換】 (団体からの意見)</p> <ul style="list-style-type: none">・台湾でも評価の高い陳澄波によって描かれたこの絵画は、上山満之進の台湾に対する深い思い入れを感じさせる、満之進とは切り離すことのできない作品であり、防府市にあってこそ価値のあるものである。・防府市に大きな功績を残している上山満之進の顕彰ということに深い意味があるので、この絵画を早く市民に公開し、縁のある防府市で保管、展示すべきである。・平成27年12月、防府市は、安全性確保の観点から絵画を福岡アジア美術館へ寄託したが、寄託先の選定にあたり、毛利博物館や山口県立美術館等、市内、県内の美術館等へ正式な手続きによる寄託検討依頼を行っておらず、また、寄託先となった福岡アジア美術館に係る事前の現地調査も実施していないことに強い懸念を抱いている。寄託先が福岡アジア美術館に決定されたことについて、防府市にいくら質しても、納得のいく説明が得られない。



<p>懇談会の結果概要</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・議会に対しても、この絵画の寄託についての行政報告を行うことなく、定例会閉会後の会派代表者会議における簡単な報告のみに留めていることは、議会を軽視するものである。 ・寄託と言いながらも極端に言えば福岡アジア美術館で常設展示しても差し支えないことや、寄託期間満了後も双方から申出がなければ、何十年も期間更新が可能であること、期間中の寄託中止について福岡市が特に認めた場合であっても、福岡市に損害が生じれば防府市に損害賠償を請求できることなどが寄託契約書に記載されているが、このように一方的な内容の契約を締結するのはいかがなものか。 ・この絵画の防府市文化財指定について、他の上山満之進関連資料と一括での検討は可能とのことであるが、資料の選別に時間を要し、現実的に困難である。絵画のみを指定し、世界中へ情報発信すべきである。 ・寄託先からの返還や市内での保管展示場所の検討について真摯に対応する意思が防府市にないのであれば、上山満之進に学ぶ会が遺族の方と話し合い、浄財を集めてでも市民に常に見ていただける状態にするので、この絵画を遺族に返還していただきたい。 ・油彩画は日本画ほど管理が難しくなく、脱酸素密閉法等の方法により、さほど費用をかけずに保存することが可能である。 <p>(委員からの質疑及び団体の答弁)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・上山満之進の企画展については、山頭火ふるさと館での開催という話も仄聞しているが、市民に幅広く公開できれば、会場はアスピラート以外でもよいとの考えはあるのか。 →満之進の足跡を辿る資料を全て展示するためにはそれなりの広さが必要と考えており、アスピラートでの開催を希望している。 ・この絵画の永久保存場所としては現防府図書館展示室が適切との意見であるが、毛利博物館や山口県立美術館での寄託受け入れの可能性はあるのか。 →毛利博物館では、展示の趣旨が異なるのでこの絵画の展示は困難であるものの、蔵で預かれなくはない。しかしながら、脱酸素密閉法の採用及び監視カメラの設置等により、防府図書館の上山満之進コーナーでの展示、保管は十分可能であることから、予算措置を検討していただきたい。 <p>2 趣旨説明、意見交換を踏まえて、委員会としての今後の対応について協議した。</p> <p>【協議】</p> <p>これまでも執行部から当該絵画の寄託や修復等に係る説明を受けているが、寄託契約の内容や防府市で保管、展示する場合に考えられる場所、文化財としての指定等について、今一度、執行部側の考えを聞き、教育民生委員会として各委員が情報を整理したうえで今後の対応を検討する必要がある。</p>
<p>今後の対応 (案)</p>	<p>当該絵画について、寄託に至った一連の経緯等を改めて整理し、今後の保管、展示等に対する防府市としての方向性を確認するため教育民生委員会において執行部側に説明を求め、その後の対応を協議、検討する。</p>